

試験結果概要

試験機関：MRI Global

報告書番号：No. 311686.01.001

目的：

本レポートは、Puraward 不織布繊維と Purafil Purafil SP / Molecular Filtration Media で構成されるフィルター材料、PuraShield Media が、試験管で SARS-CoV-2^{注1}の複製を制限する能力を有するか確認する。

試験方法：

本試験は、ISO18184 標準法に基づいています。PuraShield Media の試験片は 2×2 インチにカットし、200µl の SARS-CoV-2 株 USA-WA1 / 2020 を当該試験片に置き、蓋をしたペトリ皿のバイオセーフティキャビネットで 120 分間培養しました。未処理フィルターを用いた対照試験も実施しました。さらに、ウイルスではなく 200µl の DMEM / F12 を使用して細胞毒性コントロールを実施しました。接触時間が終了した後、サンプルを空の 96 ディープウェルプレートで 1:10 に希釈し、VeroE6 細胞に添加しました。感染後 4 日目に細胞変性効果（CPE）についてプレートを調べました。

結果と結論：

PuraShield Media は、未処理のフィルターと比較して、120 分の接触時間後に SARS-CoV-2 を 99.46% 減少させました。PuraShield Media サンプルで見られた細胞死は、ウイルスなしで観察された細胞毒性に匹敵するため、SARS-CoV-2 の実際の減少は報告された値よりも大きい可能性があります。この試験に基づき、PuraShield Media は感染性 SARS-CoV-2 の量を少なくとも 99.46% 削減できると結論付けました。

注 1) SARS-CoV-2 は、COVID-19 の原因ウイルスとして同定されています。

日本フィルトレーショングループ株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1 丁目 2 3 - 6 グローイン新宿御苑 204

TEL: 03 5341-4484

Web: industrial.filtrationgroup.com/ja

2020.12.10

※本報告書の複写及び無断配布は固く禁じさせていただきます。